

量子理工学		専攻																
No.	書名	著(編)者名	出版社	ISBN 又は 出版年	推薦者資格・氏名		選書で想定する対象者			推薦理由 (200文字前後を目安)	推薦書に関連する図書の情報(3～5冊程度)					備考		
							学 年	配架(希望)先			書名	著(編)者名	出版社	ISBN 又は 出版年				
								駿河台 校 舎	船 橋 校 舎									
1	放射光ビームライン光学技術入門 はじめて放射光を使う利用者のために 改訂版	大橋治彦・平野馨一 編	日本放射光学会	2019	教授	早川 恭史	1年生			シンクロトロン放射光を利用するユーザ向けに書かれた入門書となっており、加速器や光学の専門知識が乏しい読者も考慮して基礎的なところから解説している。その一方、先端的な放射光源についての知識も得られ、大学院生等の入門書として適切であると思う。	1	X線物理学の基礎	J. Als-Nielsen, D. Mcmorrow	講談社	2012	2018		
							2年生以上				2	X線散乱と放射光科学 基礎編	菊田 惺志	東京大学出版会	2011			
							全学年	○	○									
2	わかりやすい放射線物理学 改訂3版	多田順一郎	オーム社	2018	教授	早川 恭史	1年生			放射線物理について基礎的でわかりやすい記述がされているのに加え、応用面についても幅広く取り扱っている。入門書として最適であるだけでなく、物理以外の分野の人にも良い参考書となる。	1					2018		
							2年生以上				2							
							全学年	○	○		3							
3	マイクロ波工学 第4版	David M. Pozar (原著)、永妻忠夫(共訳)、村田博司(共訳)、真田篤志(共訳)	森北出版	2021	准教授	境 武志	1年生			Microwave Engineering第4版の邦訳であり、電磁気、伝送回路理論、導波管、インピーダンス整合、共振器、フィルター、増幅器、発振器などマイクロ波工学に関連する基礎から応用まで幅広い範囲を網羅している。各項目では基礎が分かりやすく説明されており、その応用としてマイクロ波回路とその設計など実践的応用例まで解説されている。基礎から応用、実践までまとめられている非常に良い参考書です。	1					2022		
							2年生以上				2							
							全学年	○	○		3							
4	X線物理学の基礎	原著 J. Als-Nielsen, D. McMorrow 監訳 雨宮慶幸、高橋敏男、百生敦 訳 篠原佑也、白澤徹郎、矢代航	講談社	ISBN978-4-06-153278-6 2012	教授	早川恭史	学部4年以上	○	○	シンクロトロン放射光のような先端的なX線源を前提とした上で、X線の回折や吸収などの物質との相互作用について、基礎的なところから回折している。X線を用いた測定手法の解説として、XAFS解析や位相コントラストイメージングなど、通常のX線管では困難な高度な手法も取り上げられており、専門的な知識の習得に有用である。	1							
											2							
											3							
											4							
											5							

量子理工学				専攻													
No.	書名	著(編)者名	出版社	ISBN 又は 出版年	推薦者資格・氏名		選書で想定する対象者			推薦理由 (200文字前後を目安)	推薦書に関連する図書の情報(3～5冊程度)					備 考	
							学 年	配架(希望)先			書 名	著(編)者名	出版社	ISBN 又は 出版年			
駿河台 校 舎	船 橋 校 舎	1															
5	X線散乱と放射光科学 基礎編	菊田 惺志	東京大学出版会	ISBN978-4-13-062831-0 2011	教授	早川恭史	学部4年以上	○	○	結晶によるX線回折を軸として、X線と物質の相互作用を解説してる良書である。動力学回折について基礎から詳しく説明している数少ない教科書であり、後半にシンクロトン放射光源も含めたX線源について詳しく説明しており、X線を用いた高度な分析に必要な知識が得られる。	1						
							2年生以上				2						
							全学年				3						
											4						
											5						